

大垣電機株式会社

SDGs宣言

2022年 4月 1日
大垣電機株式会社
代表取締役社長 梅村 幸正

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「製品・サービス」

“より良いものを、より多くのお客様に、よりローコストで、より速く、より確実に！”を掲げ、お客様のニーズに合わせた製品を高品質で提供することに努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・メイドインジャパンに拘り、品質を重視した製品の提供
- ・全国各地の顧客の実情に則した製品の提案・提供
- ・ISO9001 認証に基づく品質管理の徹底



「環境」

持続可能な地域・社会の実現に貢献するために、環境保全の観点から、汚染の予防・環境美化に取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ・ISO9001、ISO14001 のマネジメントシステム統合プログラム「プレミアムステージ」の継続的維持・改善
- ・廃棄物の適正処理と削減の強化
- ・資源負荷の少ない環境配慮設計



「人権・働きがい」

ワークライフバランスや、人材育成の取組支援により、社員一人ひとりが生き生きとやりがいを持って仕事ができる環境づくりを実践してまいります。

<主な取り組み>

- ・育児・介護等との両立支援制度の浸透
- ・「健康経営優良法人認定」の実施を目指す
- ・階層別社内研修の実施による社員パフォーマンスの向上

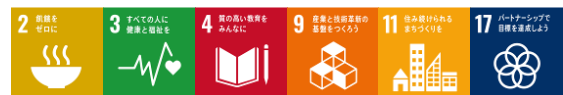


「地域貢献・社会貢献」

自社事業が地域に及ぼす影響を考え、人材雇用や奉仕活動を通じ、地域・社会との共存共栄を図っていきます。

<主な取り組み>

- ・地元学校からのインターンシップ受け入れ
- ・会社周辺の清掃活動の継続実施
- ・開閉器の在庫を設置地域の近隣にて保管し、有事の際に地域インフラの早期復旧に貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。